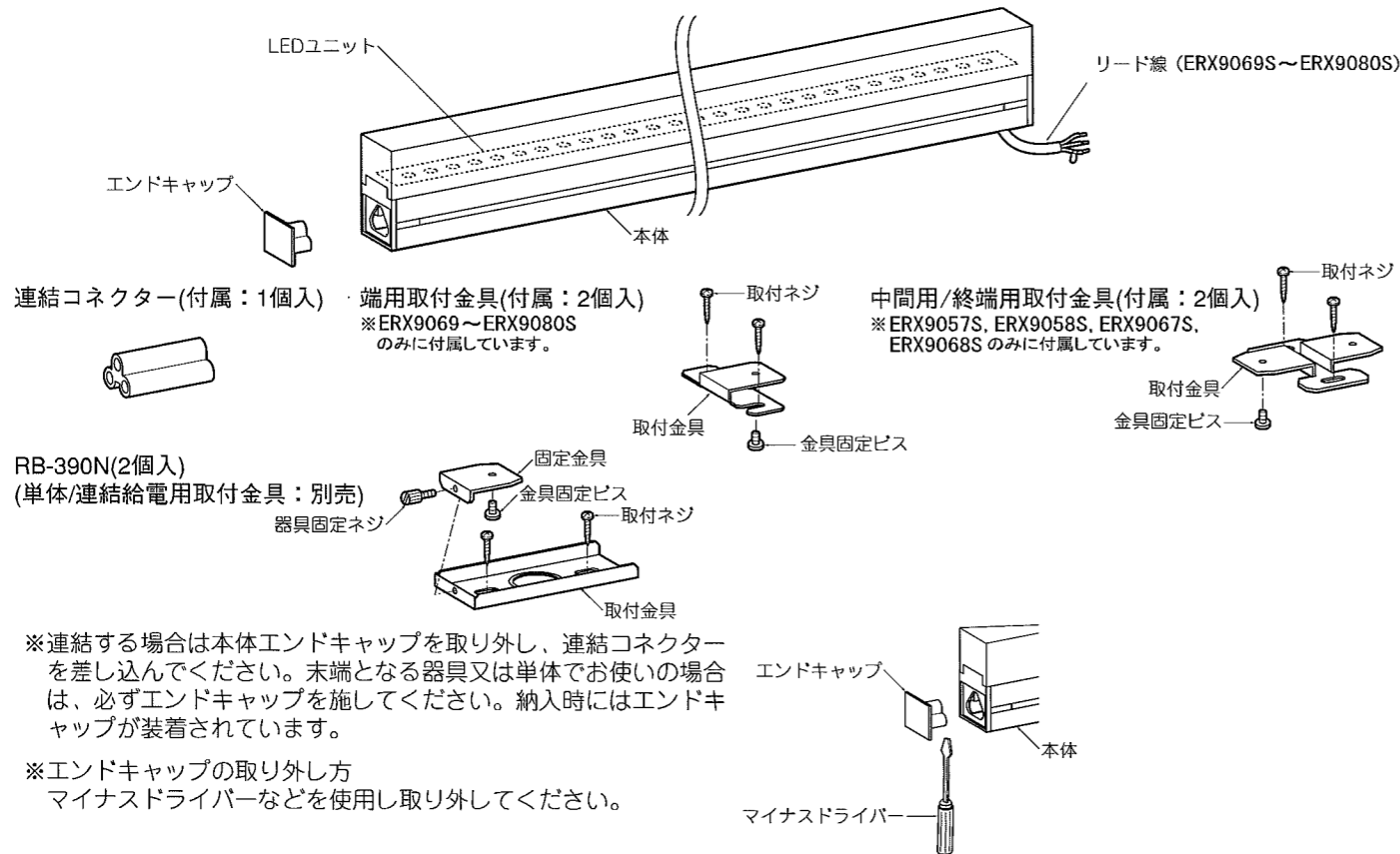


【型番】 ERX9057S, ERX9058S, ERX9067S, ERX9068S, ERX9069S, ERX9070S, ERX9071S, ERX9072S, ERX9073S, ERX9074S, ERX9075S, ERX9076S, ERX9077S, ERX9078S, ERX9079S, ERX9080S, RB-390N

## 各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

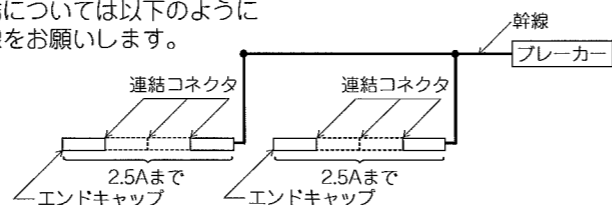


## 仕様

型番		長さ	使用ランプ	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
単体/連結給電用	中間用/終端用								
ERX9069S ERX9075S		350mm	昼白色タイプ	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	84mA	8.1W
ERX9070S ERX9076S			ナチュラルホワイトタイプ				200V	49mA	7.9W
ERX9071S ERX9077S		昼白色タイプ	242V				47mA	7.9W	
ERX9072S ERX9078S		593mm	ナチュラルホワイトタイプ				100V	158mA	15.3W
ERX9073S ERX9079S	ERX9057S ERX9067S		昼白色タイプ				200V	83mA	14.9W
ERX9074S ERX9080S	ERX9058S ERX9068S	1177mm	ナチュラルホワイトタイプ				242V	77mA	14.9W
			昼白色タイプ	100V	299mA	29.0W			
					200V	156mA	28.0W		
					242V	138mA	28.0W		

※器具を連結させる際は、合計の電流値が2.5A以下でご使用頂けますようお願いいたします。

※連結については以下のように配線をお願いします。



⚠ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## 清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

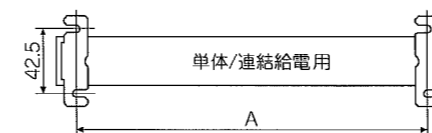
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

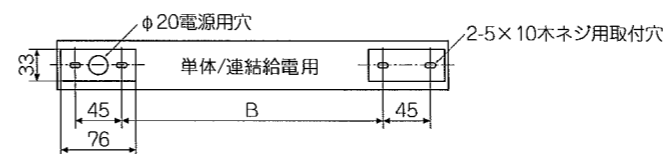
## 取付寸法

● 単体取付ピッチ(端用取付金具:付属)



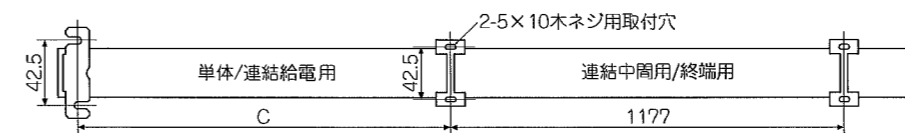
器具長さ	A寸法(mm)
350mmタイプ	325
593mmタイプ	567
1177mmタイプ	1152

● 単体取付ピッチ(RB-390N端用取付金具:別売)



器具長さ	B寸法(mm)
350mmタイプ	219
593mmタイプ	462
1177mmタイプ	1046

● 連結取付ピッチ(端用取付金具:付属+中間用/終端用取付金具:付属)



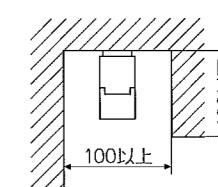
器具長さ	C寸法(mm)
350mmタイプ	337
593mmタイプ	580
1177mmタイプ	1164

※連結時の組み合わせ方法  
(2連結の場合、単体/連結給電用1台+中間用/終端用1台)  
(3連結の場合、単体/連結給電用1台+中間用/終端用2台)  
終端には必ず「中間/終端用」の器具をご使用ください。

## 施工に関する注意

- 配線長により電圧降下が起こりますので、設置条件によっては接続可能台数が少なくなります。
- LEDは周囲環境によっては、十分な照度確保は困難です。
- その他接続台数および配線長については、別途当社までお問い合わせください。
- 器具およびケーブルは、埋込施工などをせず、器具交換が可能な施工をしてください。

### 最小施工寸法



## 取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損等の原因となります。

3. 電源線とリード線を結線してください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

※別売の端用取付金具(RB-390N)を使用する場合は、取付金具を取付けてから結線してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 本体を取付けてください。

<付属の端用取付金具の場合>

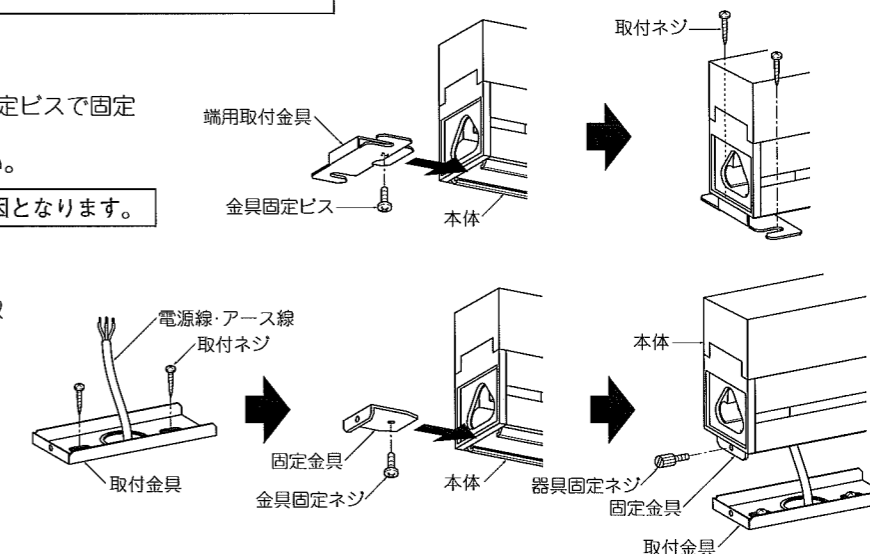
- 端用取付金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

<別売の端用取付金具(RB-390N)の場合>

- 電源線、アース線を取付金具の電源穴に通した後、取付ネジ(2本)取付金具を取付面に確実に取付けてください。
- 固定金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付方法3を参照して電源線、アース線を結線してください。
- 固定金具を取付金具に合わせ、器具固定ネジで確実に取付けてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。



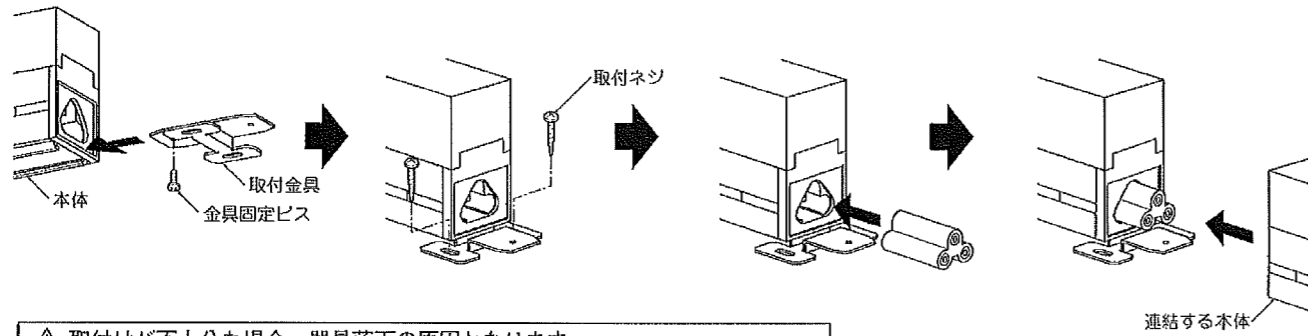
<付属の中間用取付金具の場合>

- 取付金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。
- 連結コネクタを本体に確実に差し込んでください。
- 連結する本体を連結コネクタと取付金具に確実に差し込んでください。

※この取付金具は中間用です。付属の端用取付金具と合わせてご使用ください。

※続けて連結される場合、本体終端に付属の端用取付金具を固定してから連結してください。

※終端部には、付属のエンドキャップを差し込んでください。



- |                                       |
|---------------------------------------|
| ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。            |
| ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。 |